

三菱マテリアル本船バースでの対象船舶大型化に伴うリニューアル事例

設計・解析技術

海洋工事技術

I C T

リニューアル技術

水域環境技術

河川・湖沼工事技術

お客様のメリット

- 既設岸壁およびクレーンの軌条の改造範囲を最小化し、合理的な栈橋構造の採用が可能です。
- 工事期間中のバースの使用が可能です。
- 浚渫土量が低減できます。

技術の特徴

- 既存設備を有効活用した最適なリニューアル工法です。
- 既設岸壁およびクレーンの軌条を利用した合理的な栈橋構造を採用しました。
- 供用中のバースにおける栈橋の新設工事です。
- 本船着岸・荷役作業の合間に浚渫や杭位置の先行削孔等を実施し、定修時の短期間に鋼管杭の建込み、PCa上部工の据付を行うことで、バースの連続的な供用を可能にしました。

海上作業の手順

1. ロックオーガ先行削孔
2. 鋼管杭建込み、根固め
3. プレキャスト上部工設置



1. ロックオーガ先行削孔



2. 鋼管杭建込み、根固め



3. プレキャスト上部工設置

実績・事例

本船バース増強工事

他